

北斗高等学校 普通科

求める生徒像	本校は、「社会人としてしっかりと生きていく力を育む」ことを教育目標としています。社会に貢献できる人材として夢や希望をもち明るく前向きに取り組もうとし、下記の要件を満たす生徒を求めます。 ・基礎的な学力や基本的な生活習慣が身につけている生徒。 ・授業や学校行事等における集団の中で、他と協調して活動しようとする生徒。 ・夢や希望を持ち、明るく前向きに取り組もうとする生徒。 ・ルールやマナーを守ることができる生徒。	
	一般選抜	次の1～3のすべての要件を満たす生徒を求めます。 1 すべての授業に意欲的に取り組み、自己管理に努めて規則正しい学校生活を送ることができること。 2 集団において他者と協調して活動し、自己の目標に対して明るく前向きに取り組むことができること。 3 規範意識を身につけ、学校のルールを守り、社会通念に照らして行動できること。
	特色化選抜	次のいずれかの要件を満たす生徒を求めます。 1 生徒会等の特別活動や部活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も継続的に取り組む意志があること。 2 勤労などの社会活動に興味を持ち、意欲的に取り組む意志があること。
入学者選抜(選抜方法等)	選抜方法【選抜順序 <①一般選抜 ②特色化選抜>】	面接及びその他の選抜資料等
	一般選抜(午前部・午後部・夜間部とも募集人員の50%)	
	学力検査の得点(500点満点)の順位、調査書の評定の総計(135点満点)の順位を基に下記のように群に分け、Ⅰ群、Ⅱ群、Ⅲ群の順に選抜する。 選抜にあたっては調査書の記載内容と面接結果を特に重視しながら、求める生徒像を勘案し総合的に判断して選抜する。 ・Ⅰ群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅱ群…学力検査又は調査書のいずれかの順位が、一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅲ群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内でないもの。	1 面接 (1) 面接方法 個人面接 (2) 面接委員の構成 1組3名 (3) 所要時間 1人7分程度 (4) 面接内容 ア 志望の動機 イ 高校生活の抱負 ウ 将来の希望 エ 中学校での活動状況 オ 求める生徒像に関する事項 カ その他 (5) 評価の観点 ア 関心・意欲 イ 協調性 ウ 態度等
特色化選抜(午前部・午後部・夜間部とも募集人員の50%)		
1 各選抜資料の配点 (合計650点) (1) 学力検査 250点 (各教科の得点を50点満点に換算する) (2) 調査書 100点 ア 教科の評定 50点 (教科の評定計×50÷135) イ 特別活動 最大30点 (学級活動10点、生徒会活動15点、学校行事5点) ウ 部活動等 最大20点 (大会成績等は最上位のものについて県大会以上出場10点、地区大会入賞7点、部長・副部長最大10点) (3) 面接 300点 2 上記1の合計点を基に、求める生徒像を勘案し総合的に判断して選抜する。面接結果については特に重視する。		
再募集(選抜方法等)	選 抜 方 法	面接及びその他の選抜資料等
	1 各選抜資料の配点 (合計700点) (1) 学力検査(100点満点) 200点 (得点を2倍する) (2) 調査書 100点 ア 教科の評定 50点 (教科の評定計×50÷135) イ 特別活動 最大30点 (学級活動10点、生徒会活動15点、学校行事5点) ウ 部活動等 最大20点 (大会成績等は最上位のものについて県大会以上出場10点、地区大会入賞7点、部長・副部長最大10点) (3) 面接 300点 (4) 作文 100点 2 上記1の合計点を基に、求める生徒像を勘案し総合的に判断して選抜する。面接結果については特に重視する。	1 面接 (1) 面接方法 個人面接 (2) 面接委員の構成 1組3名 (3) 所要時間 1人7分程度 (4) 面接内容 入学者選抜に同じ (5) 評価の観点 入学者選抜に同じ 2 作文 (1) 時間 50分 (2) 字数 500～600字 (3) 内容 高等学校生活に対する意気込みを測ることができるテーマとする。 (4) 評価の観点 内容・表現・表記 等